

昭和59年度政府関係機関暫定予算

(昭和59年度政府関係機関暫定予算参照書添付)

第101回国会(特別会)提出

総目録

昭和59年度政府関係機関暫定予算

予 算 総 則	1	ページ
甲号収入支出暫定予算	5	

(添付)

昭和59年度政府関係機関暫定 予算参照書		
昭和59年度政府関係機関収入 支出暫定予算予定計算書等	11	

昭和59年度政府関係機関暫定予算目録

	ページ
予 算 総 則	1
甲号収入支出暫定予算	5
日 本 専 売 公 社	5
日 本 国 有 鉄 道	5
日 本 電 信 電 話 公 社	6
国 民 金 融 公 庫	6
住 宅 金 融 公 庫	7
農 林 漁 業 金 融 公 庫	7
中 小 企 業 金 融 公 庫	7
北 海 道 東 北 開 発 公 庫	8
公 営 企 業 金 融 公 庫	8
中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫	8
医 療 金 融 公 庫	9
環 境 衛 生 金 融 公 庫	9
沖 縄 振 興 開 発 金 融 公 庫	9
日 本 開 発 銀 行	9
日 本 輸 出 入 銀 行	10

(添 付)

昭和 59 年度政府関係機関暫定予算参照書目録

昭和59年度政府関係機関収入支出暫定予
算予定計算書等

日 本 専 売 公 社	11	ページ
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	11	
日 本 国 有 鉄 道	19	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	19	
損 益 勘 定	19	
資 本 勘 定	21	
工 事 勘 定	22	
日 本 電 信 電 話 公 社	29	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	29	
損 益 勘 定	29	
資 本 勘 定	32	
建 設 勘 定	34	
国 民 金 融 公 庫	41	

甲号収入支出暫定予算予 定計算書	41
住 宅 金 融 公 庫	45
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	45
農 林 漁 業 金 融 公 庫	49
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	49
中 小 企 業 金 融 公 庫	53
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	53
北 海 道 東 北 開 発 公 庫	57
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	57
公 営 企 業 金 融 公 庫	61
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	61
中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫	65
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	65
医 療 金 融 公 庫	69

甲号収入支出暫定予算予 定計算書	69
環境衛生金融公庫	73
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	73
沖縄振興開発金融公庫	77
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	77
日本開発銀行	81
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	81
日本輸出入銀行	85
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	85

昭和 59 年度 政府 関係 機関 暫定 予算

昭和 59 年度政府関係機関暫定予算

予 算 総 則

第 1 章 総 則

(収入支出暫定予算)

第 1 条 次に掲げる各政府関係機関の昭和 59 年度収入支出暫定予算は、「甲号収入支出暫定予算」に掲げるとおりとする。

日 本 専 売 公 社
日 本 国 有 鉄 道
日 本 電 信 電 話 公 社
国 民 金 融 公 庫
住 宅 金 融 公 庫
農 林 漁 業 金 融 公 庫
中 小 企 業 金 融 公 庫
北 海 道 東 北 開 発 公 庫
公 営 企 業 金 融 公 庫
中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫
医 療 金 融 公 庫
環 境 衛 生 金 融 公 庫
沖 縄 振 興 開 発 金 融 公 庫
日 本 開 発 銀 行
日 本 輸 出 入 銀 行

(暫定予算の期間)

第 2 条 この暫定予算は、昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間に係るものである。

第 2 章 日 本 専 売 公 社

(流用の制限)

第3条 日本専売公社がその経費に他の経費の金額を流用する場合において、「日本専売公社法」第43条の2の規定により大蔵大臣の承認を受けなければならない経費は、交際費に要する経費とする。

第3章 日本国有鉄道

(借入金の限度額)

第4条 「日本国有鉄道法」第42条の2第2項の規定による短期借入金の限度額は、4,100,000千円とする。

(流用の制限)

第5条 日本国有鉄道がその経費に他の経費の金額を流用する場合において、「日本国有鉄道法」第39条の14第2項の規定により運輸大臣の承認を受けなければならない経費は、交際費に要する経費とする。

2 前項に規定するもののほか、「日本国有鉄道法」第39条の14第2項の規定により日本国有鉄道が運輸大臣の承認を受けなければならない経費は、工事勘定のうち総係費以外の経費の金額を他の経費に流用する場合におけるこれらの経費とする。

第4章 日本電信電話公社

(流用の制限)

第6条 日本電信電話公社がその経費に他の経費の金額を流用する場合において、「日本電信電話公社法」第53条第2項の規定により郵政大臣の承認を受けなければならない経費は、交際費に要する経費とする。

2 前項に規定するもののほか、「日本電信電話公社法」第53条第2項の規定により日本電信電話公社が郵政大臣の承認を受けなければならない経費は、建設勘定のうち総係費以外の経費の金額を他の経費に流用する場合におけるこれらの経費とする。

第5章 国民金融公庫、住宅金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫、北海道東北開発公庫、公営企業金融公庫、中小企業信用保険公庫、医療金融公庫、環境衛生金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、日本開発銀行及び日本輸出入銀行

(債券の限度額)

第7条 次の表の左欄に掲げる公庫の「公庫の予算及び決算に関する法律」第5条第2項第2号の規定による債券の限度額は、右欄に掲げるとおりとする。

公 庫	限 度 額
住 宅 金 融 公 庫	政府引受債以外の住宅金融公庫財形住宅債券 2,095,000千円

2 前項に規定する住宅金融公庫財形住宅債券の発行価格が額面金額を下回るときは、その発行価格差減額をうめるため必要な金額を同項の限度額に加算した金額を限度額とする。

(保険契約等の限度額)

第8条 次の表の左欄に掲げる各公庫の中欄に掲げる法律の規定による金額の限度は、それぞれ右欄に掲げるとおりとする。

公 庫	根 拠 規 定	限 度 額
住 宅 金 融 公 庫	「住宅融資保険法」第6条	保険価額の総額 7,800,000千円
中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫	「中小企業信用保険公庫法」第18条第2項	保険価額の総額 308,000,000 貸付金の総額 140,000

(流用の制限)

第9条 日本開発銀行又は日本輸出入銀行がその経費の金額を相互に流用し、又はその経費と他の経費との間にその金額を相互に流用する場合において、「日本開発銀行法」第31条第1項又は「日本輸出入銀行法」第33条第1項の規定により、大蔵大臣の承認を受けなければならない経費は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 役職員に対して支給する給与に要する経費
- (2) 交際費に要する経費

甲号 収入支出暫定予算

政府関係機関	収 入		支 出	
	項	金 額 (千円)	項	金 額 (千円)
日本専売公社	たばこ事業収入	83,749,829	給與其他諸費	99,171
	塩事業収入	3,141,079	たばこ事業費	13,663,918
	共通収入	182,517	塩事業費	2,889,162
			共通費	442,793
			固定資産取得費	6,164
	合 計	87,073,425	合 計	17,101,208
日本国有鉄道 損益勘定	運輸収入	81,888,000	給與其他諸費	166,588
	雑収入	4,943,000	営業費	13,825,978
			保守費	17,210,855
			管理共通費	1,586,028
			受託工事費	300,000
	合 計	86,831,000	合 計	33,089,449
資本勘定 工事勘定	資本勘定より受入	4,100,000	工事勘定へ繰入	4,100,000
			基幹施設整備費	854,000
			一般施設取替改良費	1,222,000
			新幹線建設費	1,430,292
			総 係 費	593,708
	合 計	4,100,000	合 計	4,100,000

政府関係機関	収 入		支 出		
	項	金額(千円)	項	金額(千円)	
日本電信電話公社					
損益勘定	電信収入	1,963,000	給與其他諸費	16,001,734	
	電話収入	123,334,000	営業費	5,961,826	
	専用収入	11,529,000	保守費	10,259,200	
	雑収入	2,813,000	管理共通費	5,182,395	
			受託業務費	4,009	
			利子及債務取扱諸費	12,090,062	
			資本勘定へ繰入	47,646,270	
	合計	139,639,000	合計	97,145,496	
資本勘定	損益勘定より受入	47,646,270	債券及借入金等償還	270	
	設備料	6,754,000	建設勘定へ繰入	54,400,000	
	合計	54,400,270	合計	54,400,270	
建設勘定	資本勘定より受入	54,400,000	電信電話施設費	46,930,519	
			局舎建設費	4,282,260	
			諸施設費	165,181	
			総係費	3,022,040	
	合計	54,400,000	合計	54,400,000	
政府関係機関	収 入		支 出		
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
国民金融公庫	事業益金		15,025,833	事業損金	2,018,175

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
住宅金融公庫		事業益金	15,025,833		
	雑収入		681,750		
		運用収入	15,269		
		雑収入	666,481		
	合計		15,707,583	合計	2,018,175
	事業益金		36,463,000		
		事業益金	36,463,000	事業損金	101,469
	住宅融資保険料収入		53,502		
		住宅融資保険収入	53,502		
	雑収入		607,393		
農林漁業金融公庫		運用収入	601,733		
		雑収入	5,660		
	合計		37,123,895	合計	101,469
	事業益金		3,307,702	事業損金	62,715
		事業益金	3,307,702		
	雑収入		15,073		
		運用収入	14,051		
		雑収入	1,022		
	合計		3,322,775	合計	62,715
	事業益金		11,652,016	事業損金	139,236
中小企業金融公庫		事業益金	11,652,016		
		事業益金	11,652,016		

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
北海道東北開発公庫	雑収入		9,882		
		運用収入	7,422		
		雑収入	2,460		
	合計		11,661,898	合計	139,236
	事業益金		1,991,531	事業損金	30,487
		事業益金	1,991,531		
公営企業金融公庫	雑収入		17,475		
		運用収入	17,010		
		雑収入	465		
	合計		2,009,006	合計	30,487
	事業益金		100	事業損金	6,382
		事業益金	100		
中小企業信用保険公庫	雑収入		37,186		
		運用収入	37,186		
	合計		37,286	合計	6,382
	事業益金		137	事業損金	17,765
		事業益金	137	保険金	4,115,834
	保険料収入		626,997		
	保険料収入	626,997			
回収金		2,248,256			
	回収金	2,248,256			

政府関係機関	収入			支出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
医療金融公庫	雑収入		195		
		雑収入	195		
	合計		2,875,585	合計	4,133,599
	事業益金		1,504,780	事業損金	18,104
		事業益金	1,504,780		
環境衛生金融公庫	雑収入		11,109		
		運用収入	11,109		
	合計		1,515,889	合計	18,104
	事業益金		1,826,656	事業損金	650,417
		事業益金	1,826,656		
沖縄振興開発金融公庫	雑収入		7,331		
		運用収入	1,527		
		雑収入	5,804		
	合計		1,833,987	合計	650,417
	事業益金		1,047,000	事業損金	33,274
	事業益金	1,047,000			
日本開発銀行	雑収入		8,815		
		運用収入	8,815		
	合計		1,055,815	合計	33,274
	事業益金		8,530,901	事業損金	558,443
		事業益金	8,530,901		

政府関係機関	収入			支出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
日本輸出入銀行	雑収入		59,289		
		運用収入	54,814		
		雑収入	4,475		
	合計		8,590,190	合計	558,443
	事業益金		11,929,012	事業損金	63,108
		事業益金	11,929,012		
	雑収入		58,849		
		運用収入	58,506		
	雑収入	343			
合計		11,987,861	合計	63,108	

(添 付)

昭和 59 年度政府関係機関暫定予算参照書

昭和 59 年 度 1010 日 本 専 売 公 社

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	87,073,425	
2 支 出	17,101,208	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 たばこ事業収入	83,749,829	1 製造たばこ売払代 最近までの販売実績を基礎とし、販売本数、単価等を見込んで算出 2 雑収入 最近の実績等を基礎として算出
02 塩事業収入	3,141,079	1 塩売払代 最近までの一般用塩及びソーダ用塩の消費実績を基礎とし、売払数量を見込んで算出 2 雑収入 最近の実績等を基礎として算出

項		昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
03 共 通 収 入		182,517	1 診療収入 最近の診療収入実績等を基礎として算出 2 雑収入 最近の実績等を基礎として算出
支 出			
事 項 別 内 訳			
項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01	給与其他諸費	99,171	退職手当
02	たばこ事業費	1,039,751	製造たばこの販売に要する回送保管費、業務費等
	製造たばこの販売に必要な経費		
	たばこの試験研究に必要な経費	57,182	たばこに関する試験研究費
	葉たばこの調達に必要な経費	4,508,790	1 葉たばこの購入費並びに葉たばこの購入に要する回送保管費及び貯蔵品費 2 葉たばこの耕作指導及び購入に要する業務費等
	葉たばこの加工に必要な経費	1,209,991	葉たばこの再乾燥作業、シートたばこの製造等に要する材料品費、回送保管費、貯蔵品費、業務費等
	製造たばこの製造に必要な経費	6,848,204	製造たばこの製造等に要する材料品費、巻紙費、回送保管費、貯蔵品費、業務費等
03	塩事業費	4,882	塩の生産指導及び購入に要する業務費等
	塩の購入に必要な経費		
	塩の販売に必要な経費	380,866	塩の販売に要する回送保管費、業務費等
	塩の試験研究に必要な経費	1,949	塩に関する試験研究費

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
04 共 通 費	塩の購入加工に必要な経費	2,501,465	1 国内塩及び輸入塩の購入費 2 精製塩等の部外加工費等
	専売事業の統括管理に必要な経費	348,723	たばこ事業及び塩事業の統括管理に要する事務費等
	診療に必要な経費	88,529	病院の管理及び診療費
05 固定資産取得費	専売取締りに必要な経費	5,541	たばこ事業及び塩事業の専売取締りに要する事務費等
	固定資産取得に必要な経費	6,164	たばこ工場等の取得に要する附帯事務費等

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		01 給 与 其 他 諸 費	99,171
01 たばこ事業収入	83,749,829	02 たばこ事業費	13,663,918
02 塩事業収入	3,141,079	03 塩事業費	2,889,162
03 共通収入	182,517	04 共通費	442,793
収入合計	87,073,425	05 固定資産取得費	6,164
支 出		支 出 合 計	17,101,208

日 本 専 売 公 社

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1 たばこ事業

(1) 葉たばこの購入高

種 類	数 量	単 価(円)	金 額(千円)	備 考
外 国 葉	千kg 2,365	1kg当 余 1,627	3,849,762	

(2) 製造たばこの製造高及び購入高

種 類	製造及び購入本数	備 考
国 内 生 産		
フ ィ ル タ ー 付	百万本 9,120	
両 切	百万本 130	
葉 巻	千本 300	外
国 内 生 産 小 計	9,250百万本 300千本	外
輸 入 品	百万本 300	
合 計	9,550百万本 300千本	外

(3) 製造たばこの売払高

種 類	売 払 数 量	単 価(10本当 10g当)(円)	金 額(千円)
国 内 販 売			
フ ィ ル タ ー 付	百万本 9,083	余 96.87	87,987,150
両 切	百万本 127	余 71.14	903,500
小 計	百万本 9,210	余 96.51	88,890,650
パ イ プ	千kg 1	89.60	8,960
葉 巻	千本(1本当) 283	余 25.57	7,238
輸 入 品	百万本 273	余 141.68	3,868,101
合 計	9,484百万本 283千本		92,774,949
販 売 手 数 料			9,231,107
差 引国内売払代			83,543,842
輸 出 売 払 代	百万本 57	余 27.89	159,000
売 払 高 合 計	9,541百万本 283千本		83,702,842

(注) 国内販売合計及び売払高合計の計算に当つては、「パイプ」について、1gを1本として計算した。

2 塩 事 業

塩の購入高及び売払高

区 分	数 量	単 価(円)	金 額(千円)
購 入 高	t 254,943	1t当 余 9,013	2,297,863
売 払 高	253,740	余 12,378	3,140,947

3 収入支出暫定予算予定額内訳					
科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額(千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額(千円)	
収 入			3 業 務 費	171,844	
01 たばこ事業収入	83,749,829		3 回 送 保 管 費	416,967	
製造たばこ売払代	83,702,842		3 貯 蔵 品 費	31,531	
雑 収 入	46,987		(葉たばこ加工費)	1,209,991	
02 塩 事 業 収 入	3,141,079		2 旅 費	4,109	
塩 売 払 代	3,140,947		3 業 務 費	358,023	
雑 収 入	132		3 回 送 保 管 費	461,042	
03 共 通 収 入	182,517		3 材 料 品 費	220,403	
診 療 収 入	140,939		3 貯 蔵 品 費	166,414	
雑 収 入	41,578		(たばこ製造費)	6,848,204	
収 入 合 計	87,073,425		2 旅 費	10,617	
支 出			3 業 務 費	755,798	
01 給 与 其 他 諸 費			3 回 送 保 管 費	206,885	
1 諸 手 当	99,171		3 巻 紙 費	277,448	
02 たばこ事業費	13,663,918		3 材 料 品 費	3,918,818	
(販 売 費)	1,039,751		3 貯 蔵 品 費	427,458	
2 旅 費	25,646		3 製 造 た ば こ 購 入 費	1,251,180	
3 業 務 費	507,688		03 塩 事 業 費	2,889,162	
3 回 送 保 管 費	506,417		(購 入 費)	4,882	
(試 験 研 究 費)	57,182		2 旅 費	2,119	
2 旅 費	1,764		3 業 務 費	2,763	
3 試 験 研 究 費	55,418		(販 売 費)	380,866	
(葉たばこ調達費)	4,508,790		2 旅 費	3,451	
3 葉たばこ購入費	3,849,762		3 業 務 費	13,231	
2 旅 費	38,686		3 回 送 保 管 費	364,184	

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額(千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額(千円)	
(試験研究費)	1,949		9 交 際 費	80	
2 旅 費	91		9 賠 償 及 償 還 金	390	
3 試 験 研 究 費	1,858		(診 察 諸 費)	88,529	
(塩購入加工費)	2,501,465		2 旅 費	1,064	
3 塩 購 入 費	2,297,863		3 診 療 費	87,465	
3 荷 役 費	35,077		(行 政 費)	5,541	
3 包 装 費	17,289		2 旅 費	2,861	
3 部 外 加 工 費	151,236		3 事 務 費	2,680	
04 共 通 費	442,793		05 固 定 資 産 取 得 費	6,164	
(管 理 費)	348,723		2 旅 費	1,096	
2 旅 費	49,774		3 附 帯 事 務 費	5,068	
3 事 務 費	298,479		支 出 合 計	17,101,208	

日 本 専 売 公 社

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支		出	収		入																
区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(円)	区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(円)																
前	年	未	払	金	支	出	275,303,150	前	年	度	売	掛	金	及	び	未	収	金	収	入	1,462,437
本	年	度	支	出	16,825,904,850	本	年	度	収	入	85,418,089,823										
計		17,101,208,000	計		86,880,527,336																
翌	日	へ	の	繰	越	金	602,924,288,282	前	年	度	よ	り	の	繰	越	金	533,144,968,946				
合	計	620,025,496,282	合	計	620,025,496,282																

昭和 59 年 度 1020 日 本 国 有 鉄 道

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

1021 損 益 勘 定

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	86,831,000	
2 支 出	33,089,449	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 運 輸 収 入	81,888,000	旅客及貨物収入について輸送量及び収入の最近までの実績及び今後の傾向を勘案して算出
02 雑 収 入	4,943,000	1 運輸雑収入,病院収入及び雑収入 最近までの実績及び今後の傾向を勘案して算出 2 受託工事収入 外部からの委託を受けて実施する工事に係る収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01	給与其他諸費	166,588	退職手当等
02	営業費	13,825,978	輸送業務に係る動力費、物品費、役務費等
03	保守費	17,210,855	施設及び車両等の保守費
04	管理共通費	1,586,028	管理部門及び鉄道技術研究所等における事務費、試験研究費
05	受託工事費	300,000	外部からの委託を受けて実施する工事費

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			02 営 業 費	13,825,978	
01 運 輸 収 入	81,888,000		03 保 守 費	17,210,855	
02 雑 収 入	4,943,000		04 管 理 共 通 費	1,586,028	
収 入 合 計	86,831,000		05 受 託 工 事 費	300,000	
支 出			支 出 合 計	33,089,449	
01 給 与 其 他 諸 費	166,588				

1022 資 本 勘 定

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
1 収 入	0
2 支 出	4,100,000

収入不足額 4,100,000 千円については、「日本国有鉄道法」第 42 条の 2 第 1 項の規定による短期借入金の借入れをする予定である。

〔支出暫定予算予定額内訳〕

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
02 工事勘定へ繰入	工 事 勘 定 へ 繰 入	4,100,000	工事の資金としての工事勘定への繰入れ

支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
支 出		02 工 事 勘 定 へ 繰 入	4,100,000

1023 工 事 勘 定

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		
1 収 入	4,100,000		
2 支 出	4,100,000		
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕			
収 入			
項の区分並びにその見積の事由及び計算の基礎			
項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎	
01 資本勘定より受入	4,100,000	工事の資金としての資本勘定からの受入見込額を計上	
支 出			
事 項 別 内 訳			
項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 基幹施設整備費	基 幹 施 設 整 備 費	854,000	基幹施設の整備工事費
05 一般施設取替改良費	一 般 施 設 取 替 改 良 費	1,222,000	一般諸施設の取替改良工事費
06 新幹線建設費	東 北 新 幹 線 建 設 費	1,430,292	東北新幹線の建設工事費
04 総 係 費	総 係 費	593,708	工事等の調査、計画、監督等の係る事務費等

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			05 一般施設取替改良費	1,222,000	
01 資本勘定より受入	4,100,000		06 新幹線建設費	1,430,292	
支 出			04 総 係 費	593,708	
01 基幹施設整備費	854,000		支 出 合 計	4,100,000	

日 本 国 有 鉄 道

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1 輸 送 計 画

(1) 鉄道輸送量

区 分	昭和59年度暫定予算予定
旅 客 輸 送 人 員	210,803千人
貨 物 輸 送 ト ン 数	2,360千トン

(2) 列車計画

区 分	昭和59年度暫定予算予定
旅 客 列 車	15,258千km
貨 物 列 車	2,956千km

2 収入支出暫定予算予定額内訳

(1) 損 益 勘 定

収 入		支 出	
区 分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)
01 運 輸 収 入		01 給 与 其 他 諸 費	
旅 客 及 貨 物 収 入	81,888,000	1 諸 手 当	166,588
02 雑 収 入	4,943,000	02 営 業 費	13,825,978
運 輸 雑 収 入	3,908,000	2 旅 費	638,996
病 院 収 入	439,000	3 賃 金	150,159
雑 収 入	296,000	3 役 務 費	1,754,281
受 託 工 事 収 入	300,000	3 物 品 費	699,453
		3 動 力 費	6,546,313
		5 業 務 委 託 費	4,036,776
		03 保 守 費	17,210,855
		2 旅 費	150,782

収 入		支 出	
区 分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)
		3 賃 金	74,663
		3 役 務 費	910,735
		3 物 品 費	236,306
		3 保 守 工 事 費	15,838,369
		04 管 理 共 通 費	1,586,028
		2 旅 費	214,202
		3 賃 金	44,136
		3 役 務 費	751,062
		3 物 品 費	552,905
		3 在 外 事 務 費	6,977
		9 交 際 費	80
		3 諸 税 公 課	16,666
		05 受 託 工 事 費	
		4 受 託 工 事 費	300,000
合 計	86,831,000	合 計	33,089,449

(2) 資 本 勘 定

収 入		支 出	
区 分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)
		02 工 事 勘 定 へ の 繰 入	
		6 工 事 勘 定 へ の 繰 入	4,100,000

(3) 工事勘定					
収		入	支		出
区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)
01	資本勘定より受入		01	基幹施設整備費	854,000
	資本勘定より受入	4,100,000	4	線路増設費	554,000
			4	停車場設備費	300,000
			05	一般施設取替改良費	1,222,000
			4	電気設備費	137,000
			4	線路改良費	210,000
			4	防災設備費	390,000
			4	駅施設費	104,000
			4	管理施設費	20,000
			4	通信設備費	63,000
			4	信号保安設備費	121,000
			4	機械設備費	73,000
			4	車両工場費	23,000
			4	踏切改良費	81,000
			06	新幹線建設費	
			4	東北新幹線建設費	1,430,292
			04	総係費	593,708
				(基幹施設整備費)	496,862
			1	諸手当	3,793
			2	旅費	114,560
			3	賃金	64,824
			3	役務費	177,381
			3	物品費	84,219

収		入	支		出
区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)
			3	保 守 工 事 費	52,085
				(新 幹 線 建 設)	86,846
			1	諸 手 当	820
			2	旅 費	23,371
			3	賃 金	13,224
			3	役 務 費	31,626
			3	物 品 費	17,179
			3	保 守 工 事 費	10,626
合	計	4,100,000	合	計	4,100,000

日 本 国 有 鉄 道
昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 予 定 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 予 定 額 (円)		区 分	昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 予 定 額 (円)	
損 益 勘 定	107,567,732,568		事 業 収 入	136,096,253,694	
工 事 勘 定	61,031,847,488		短 期 借 入 金	4,100,000,000	
計	168,599,580,056		計	140,196,253,694	
翌 日 へ の 繰 越 金	497,419,151,233		前 年 度 よ り の 繰 越 金	525,822,477,595	
合 計	660,018,731,289		合 計	666,018,731,289	

昭和59年度1030日本電信電話公社

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

1031 損 益 勘 定

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	139,639,000	
2 支 出	97,145,496	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 電 信 収 入	1,963,000	最近までの収入動向及び電信施設数を勘案して算出
02 電 話 収 入	123,334,000	最近までの収入動向及び電信施設数を勘定して収入見込額を算出
03 専 用 収 入	11,529,000	最近までの収入動向、専用施設数及びデータ通信施設数を勘案して算出
04 雑 収 入	2,813,000	1 広告収入,病院等収入及び雑収 最近の実績等を基礎として算出 2 受託業務収入 外部からの委託を受けて実施する業務に係る収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01	給与其他諸費	16,001,734	退職手当等
02	営 業 費	5,961,826	電報の伝送及び配達、電話の営業事務及び交換等に要する経費並びにこれらの業務の一部を公衆電話の受託者に委託する経費
03	保 守 費	10,259,200	電信電話施設の保守費
04	管 理 共 通 費	5,182,395	管理部門及び研究所等における事務費、試験研究費等
05	受 託 業 務 費	4,009	外部からの委託を受けて実施する業務費
06	利子及債務取扱諸費	12,090,062	電信電話債券等の利子及び電信電話債券の利払手数料
07	資本勘定へ繰入	47,646,270	債券及び借入金等償還及び建設勘定へ繰入に資金としての資本金勘定への繰入れ

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入			支 出	
01 電 信 収 入	1,963,000		01 給 与 其 他 諸 費	16,001,734
02 電 話 収 入	123,334,000		02 営 業 費	5,961,826
03 専 用 収 入	11,529,000		03 保 守 費	10,259,200
04 雑 収 入	2,813,000		04 管 理 共 通 費	5,182,395
収 入 合 計	139,639,000			

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
05 受 託 業 務 費	4,009		07 資 本 勘 定 へ の 繰 入	47,646,270	
06 利 子 及 債 務 取 扱 諸 費	12,090,062		支 出 合 計	97,145,496	

電
電

1032 資 本 勘 定			
区 分		昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収	入	54,400,270	
2 支	出	54,400,270	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕			
収 入			
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎			
項		昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 損益勘定より受入		47,646,270	債券及借入金等償還及び建設勘定への繰入の資金として損益勘定からの受入見込額を計上
03 設 備 料		6,754,000	電話架設等の際に受け入れる設備料金等の収入を、施設の増加等に基づき算出
支 出			
事 項 別 内 訳			
項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 債券及借入金等償還	債券及び借入金等償還	270	「電話設備費負担臨時措置法」に基づいて受け入れた電話設備負担金の加入の廃止に伴う還付金
02 建設勘定へ繰入	建設勘定へ繰入	54,400,000	建設改良等のための資金としての建設勘定への繰入れ

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			支 出		
01 損益勘定より受入	47,646,270		01 債券及借入金等償還	270	
03 設 備 料	6,754,000		02 建設勘定への繰入	54,400,000	
収 入 合 計	54,400,270		支 出 合 計	54,400,270	

電
電

1033 建設勘定

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		
1 収 入	54,400,000		
2 支 出	54,400,000		
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕			
収 入			
項の区分並びにその見積の事由及び計算の基礎			
項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎	
01 資本勘定より受入	54,400,000	建設改良等の資金として資本勘定からの受入見込額を計上	
支 出			
事 項 別 内 訳			
項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 電信電話施設費	電 信 電 話 施 設 費	46,930,519	電信電話施設の整備費
02 局舎建設費	局 舎 建 設 費	4,282,260	局舎の整備費
03 諸施設費	諸 施 設 費	165,181	研究設備の取得費
04 総係費	総 係 費	3,022,040	電信電話施設、局舎等の各種施設を整備するための事務費等

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			02 局 舎 建 設 費	4,282,260	
01 資本勘定より受入	54,400,000		03 諸 施 設 費	165,181	
支 出			04 総 係 費	3,022,040	
01 電信電話施設費	46,930,519		支 出 合 計	54,400,000	

日 本 電 信 電 話 公 社
昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1 電信電話施設の建設計画

区 分	昭和59年度暫定予算予定
(1) 一般加入電話	66,000加入
(2) ビル電話	1,200加入
(3) 公衆電話	1,960個
(4) 福祉用電話	1,380個

2 収入支出暫定予算予定額内訳

(1) 損 益 勘 定

収 入		支 出	
区 分	昭和59年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和59年度暫定予算予定額(千円)
01 電信収入	1,963,000	01 給與其他諸費	
電報料	1,304,000	1 諸手当	16,001,734
加入電信料	565,000	02 営業費	5,961,826
電信雑収	94,000	2 旅費	173,828
02 電話収入	123,334,000	3 庁費	4,987,364
電話使用料	35,361,000	3 貯蔵品割掛費	13,314
通話料	79,002,000	5 業務委託費	787,320
臨時電話料	557,000	03 保守費	10,259,200
公衆電話料	4,840,000	2 旅費	570,336
電話雑収	3,574,000	3 庁費	9,495,805

収 入		支 出	
区 分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)
03 専用収入	11,529,000	3 貯蔵品割掛費	11,092
一般専用料	3,373,000	3 諸経費	181,967
デ-夕通信料	8,156,000	04 管理共通費	5,182,395
04 雑収入	2,813,000	9 諸謝金	1,616
広告収入	1,912,000	2 旅費	392,105
病院等収入	395,000	3 庁費	4,763,133
雑収	505,000	3 貯蔵品割掛費	554
受託業務収入	1,000	9 交際費	80
		3 諸経費	24,907
		05 受託業務費	4,009
		2 旅費	241
		3 庁費	3,760
		3 貯蔵品割掛費	8
		06 利子及債務取扱諸費	
		9 利子及び債務取扱諸費	12,090,062
		07 資本勘定へ繰入	
		6 資本勘定へ繰入	47,646,270
合 計	139,639,000	合 計	97,145,496
(2) 資 本 勘 定			
収 入		支 出	
区 分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)
01 損益勘定より受入		01 債券及借入金等償還	
損益勘定より受入	47,646,270	9 債券及び借入金等償還金	270
03 設備料		02 建設勘定へ繰入	

収		入	支		出
区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)
設	備	料	6	建 設 勘 定 へ 繰 入	54,400,000
合	計	54,400,270	合	計	54,400,270
(3) 建 設 勘 定					
収		入	支		出
区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)
01	資 本 勘 定 よ り 受 入		01	電 信 電 話 施 設 費	46,930,519
	資 本 勘 定 よ り 受 入	54,400,000	2	旅 費	943,654
			3	庁 費	22,694,226
			3	貯 蔵 品 割 掛 費	432,839
			4	請 負 費	21,728,012
			3	諸 経 費	1,131,788
			02	局 舎 建 設 費	4,282,260
			2	旅 費	32,689
			3	庁 費	138,537
			4	請 負 費	4,076,188
			3	諸 経 費	34,846
			03	諸 施 設 費	165,181
			3	庁 費	15,482
			3	貯 蔵 品 割 掛 費	301
			4	施 設 購 入 費	144,501
			4	請 負 費	4,897
			04	総 係 費	3,022,040
			1	諸 手 当	2,091,451
			2	旅 費	203,605

収		入	支		出
区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和 59 年度暫定予算予定額(千円)
			3	庁 費	723,486
			3	貯 蔵 品 割 掛 費	3,403
			3	諸 経 費	95
合	計	54,400,000	合	計	54,400,000

日 本 電 信 電 話 公 社
昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 予 定 額 (円)	区 分	昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 予 定 額 (円)		
損 益 勘 定	48,225,858,000	事 業 収 入 金	139,639,000,000		
資 本 勘 定	270,000	設 備 料	6,754,000,000		
建 設 勘 定	31,549,634,000	計	146,393,000,000		
中 間 勘 定		前 年 度 よ り の 繰 越 金	232,472,595,735		
貯 蔵 品 割 掛 勘 定	461,511,000				
貯 蔵 品 購 買 費	23,662,223,000				
計	103,899,496,000				
翌 日 へ の 繰 越 金	274,966,099,735				
合 計	378,865,595,735	合 計	378,865,595,735		

昭和59年度2010国民金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	15,707,583	
2 支 出	2,018,175	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	15,025,833	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	681,750	
0202-00 運用収入		
0202-01 運用収入	15,269	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑収入	666,481	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	9,038	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上

款・項・目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0203-03 受 託 手 数 料	643,097	環境衛生金融公庫からの受託手数料の収入見込額を計上
0203-01 雑 収 入	14,346	宿舍使用料収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	2,012,371	事務運営に必要な人件費及び事務費
	支 払 利 息	5,804	環境衛生金融公庫からの受託金に対する支払利息

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0203-00 雑 収 入	666,481
0100-00 事業益金		0203-02 労働保険料被保 険者負担金	9,038
0101-00 事業益金		0203-03 受 託 手 数 料	643,097
0101-01 貸付金利息	15,025,833	0203-01 雑 収 入	14,346
0200-00 雑 収 入	681,750	収 入 合 計	15,707,583
0202-00 運用収入		支 出	
0202-01 運用収入	15,269	01 事業損金	2,018,175

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1-01 役 員 給	6,715		2-07 旅 費	34,837	
1-02 職 員 基 本 給	1,432,490		3-08 業 務 諸 費	309,385	
1-03 職 員 諸 手 当	65,138		9-09 交 際 費	37	
1-04 超 過 勤 務 手 当	145,604		9-10 債 権 保 全 費	3,435	
1-05 退 職 手 当	14,730		9-13 支 払 利 息	5,804	

国 民 金 融 公 庫

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における貸付金は、普通貸付、恩給担保貸付、記名国債担保貸付及び進学資金貸付として総額 127,300,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、貸付回収金等 127,300,000 千円を予定している。
3. 上記のほか、昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間において環境衛生金融公庫から委託を受けて貸付けを行うことを予定している。

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支		出	収		入
区	分	金	区	分	金
		額(千円)			額(千円)
貸	付	127,300,000	前	期	38,805,745
普	通	112,700,000	貸	付	97,700,000
恩	給	10,500,000	普	通	69,800,000
記	名	100,000	恩	給	27,400,000
進	学	4,000,000	進	学	500,000
事	業	2,018,175	雑	勘	7,000
事	務	2,012,371	事	業	15,025,833
受	託	5,804	受	託	643,097
翌	日	22,902,153	雑	収	38,653
合	計	152,220,328	合	計	152,220,328

(備考) 上記の資金計画には、環境衛生金融公庫から委託を受けて行う貸付金に係る収支は含まれていない。

昭 和 59 年 度 2020 住 宅 金 融 公 庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	37,123,895	
2 支 出	101,469	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金		
0101-01 貸 付 金 利 息	36,463,000	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 住 宅 融 資 保 険 料 収 入		
0201-00 住 宅 融 資 保 険 料 収 入		
0201-01 住 宅 融 資 保 険 料 収 入	53,502	最近までの住宅融資保険契約実績を勘案し収入見込額を算出
0300-00 雑 収 入	607,393	
0302-00 運 用 収 入		

款・項・目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0302-01 運 用 収 入	601,733	受託金融機関に対する預託金の利息収入で、収入見込額を算出 住宅融資保険雑収入の収入見込額を計上
0303-00 雑 収 入		
0303-01 雑 収 入	5,660	

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	99,033	事務運営に必要な事務費
	債券発行諸費	2,436	住宅金融公庫財形住宅債券の発行諸費

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0300-00 雑 収 入	607,393
0100-00 事業益金		0302-00 運 用 収 入	
0101-00 事業益金		0302-01 運 用 収 入	601,733
0101-01 貸付金利息	36,463,000	0303-00 雑 収 入	
0200-00 住宅融資保険料 収入		0303-01 雑 収 入	5,660
0201-00 住宅融資保険料 収入		収 入 合 計	37,123,895
0201-01 住宅融資保険料 収入	53,502		

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
支 出			9-09 交 際 費	37	
01 事 業 損 金	101,469		9-10 債 権 保 全 費	768	
2-07 旅 費	52,732		9-15 債 券 発 行 諸 費	2,436	
3-08 業 務 諸 費	45,496				

住 宅 金 融 公 庫

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における住宅資金融通事業の事業計画は、次のとおりである。
 - (1) 貸付契約は、個人住宅資金貸付 32,227,000 千円、賃貸住宅資金貸付 1,594,000 千円、再開発住宅等資金貸付 1,205,000 千円、復旧改良資金貸付 3,448,000 千円、財形住宅資金貸付 544,000 千円、総額 39,018,000 千円を予定している。
 - (2) 資金の貸付けは、昭和 58 年度及び昭和 57 年度の貸付契約金額のうち、事業計画上資金交付未済となっている 103,700,000 千円を予定している。
 - (3) 上記の原資としては、住宅金融公庫財形住宅債券の発行による収入 2,095,000 千円、貸付回収金等 101,605,000 千円、計 103,700,000 千円を予定している。
2. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における住宅融資保険事業の事業計画は、保険価額の総額 7,800,000 千円の 100 分の 90 に相当する保険金額 7,020,000 千円を予定している。

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	103,700,000		前 期 未 現 金 預 け 金	64,080,592	
事 業 損 金	101,469		貸 付 回 収 金	30,969,000	
事 務 費	99,033		債 券		
債 券 発 行 諸 費	2,436		財 形 住 宅 債 券	2,095,000	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	30,467,018		事 業 益 金	36,463,000	
			住 宅 融 資 保 険 料	53,502	
			雑 収 入	607,393	
合 計	134,268,487		合 計	134,268,487	

昭和59年度2030農林漁業金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	3,322,775	
2 支 出	62,715	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	3,307,702	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0300-00 雑収入	15,073	
0302-00 運用収入		
0302-01 運用収入	14,051	有価証券の運用による利息収入の収入見込額を計上
0303-00 雑収入		
0303-01 雑収入	1,022	委託金融機関から受け入れる交付金利息等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説	明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	62,715	事務運営に必要な事務費	

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0303-01 雑 収 入	1,022
0100-00 事業益金		収 入 合 計	3,322,775
0101-00 事業益金		支 出	
0101-01 貸付金利息	3,307,702	01 事業損金	62,715
0300-00 雑 収 入	15,703	2-07 旅 費	10,184
0302-00 運用収入		3-08 業 務 諸 費	52,494
0302-01 運用収入	14,051	9-09 交 際 費	37
0303-00 雑 収 入			

農 林 漁 業 金 融 公 庫

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における貸付計画額は、21,750,000 千円を予定している。
2. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における資金の貸付けは、上記貸付計画額のうち 1,827,000 千円及び昭和 58 年度の貸付計画額のうち、事業計画上資金交付未済となっている 16,909,000 千円、計 18,736,000 千円を予定している。
3. 上記の原資としては、貸付回収金等 18,736,000 千円を予定している。

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	18,736,000		前 期 未 現 金 預 け 金	39,057,514	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	6,977,418	
事 務 費	62,715		事 業 益 金	3,307,702	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	30,558,992		雑 収 入	15,073	
合 計	49,357,707		合 計	49,357,707	

昭和59年度2040中小企業金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
1 収 入	11,661,898
2 支 出	139,236

〔収入支出暫定予算予定額内訳〕

収 入

款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎

款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金		
0101-01 貸 付 金 利 息	11,652,016	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑 収 入	9,882	
0203-00 運 用 収 入		
0203-01 運 用 収 入	7,422	有価証券の運用による利息収入の収入見込額を計上
0204-00 雑 収 入		
0204-01 雑 収 入	2,460	委託金融機関から受け入れる未貸付に係る金額の利息収入等を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説	明
01 事 業 損 金	事務運営に必要な経費	139,236	事務運営に必要な事務費	

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0204-01 雑 収 入	2,460
0100-00 事 業 益 金		収 入 合 計	11,661,898
0101-00 事 業 益 金		支 出	
0101-01 貸付金利息	11,652,016	01 事 業 損 金	139,236
0200-00 雑 収 入	9,882	2-07 旅 費	19,739
0203-00 運 用 収 入		3-08 業 務 諸 費	117,531
0203-01 運 用 収 入	7,422	9-09 交 際 費	37
0204-00 雑 収 入		9-10 債 権 保 全 費	1,929

中 小 企 業 金 融 公 庫

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における貸付金は 87,000,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、貸付回収金等 87,000,000 千円を予定している。

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	87,000,000		前 期 末 現 金 預 け 金		35,822,843
事 業 損 金			貸 付 回 収 金		
事 務 費	139,236		公 庫 貸 付 回 収 金		47,348,000
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	7,693,505		事 業 益 金		11,652,016
			雑 収 入		9,882
合 計	94,832,741		合 計		94,832,741

昭和59年度2050北海道東北開発公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	2,009,006	
2 支 出	30,487	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	1,991,531	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	17,475	
0201-00 運用収入		
0201-01 運用収入	17,010	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0202-00 雑収入		
0202-01 雑収入	465	不用物品売払代等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説	明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	30,487	事務運営に必要な事務費	

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0202-01 雑 収 入	465
0100-00 事業益金		収 入 合 計	2,009,006
0101-00 事業益金		支 出	
0101-01 貸付金利息	1,991,531	01 事業損金	30,487
0200-00 雑 収 入	17,475	2-07 旅 費	12,298
0201-00 運用収入		3-08 業 務 諸 費	18,152
0201-01 運用収入	17,010	9-09 交 際 費	37
0202-00 雑 収 入			

北海道東北開発公庫

昭和59年度暫定予算事業計画

1. 昭和59年4月1日から4月11日までの期間における貸付金は4,500,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、貸付回収金等4,500,000千円を予定している。

昭和59年度暫定予算資金計画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	4,500,000		前 期 末 現 金 預 け 金	13,309,320	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	3,258,018	
事 務 費	30,487		事 業 益 金	1,991,531	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	14,040,857		雑 収 入	17,475	
合 計	18,571,344		合 計	18,571,344	

昭和59年度2060公営企業金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	37,286	
2 支 出	6,382	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	100	貸付金に係る利息収入見込額を計上
0200-00 雑収入		
0202-00 運用収入		
0202-01 運用収入	37,186	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説	明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	6,382	事務運営に必要な事務費	

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		収 入 合 計	37,286
0100-00 事業益金		支 出	
0101-00 事業益金		01 事業損金	6,382
0101-01 貸付金利息	100	2-07 旅 費	613
0200-00 雑 収 入		3-08 業 務 諸 費	5,732
0202-00 運用収入		9-09 交 際 費	37
0202-01 運用収入	37,186		

公 営 企 業 金 融 公 庫

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における貸付金は 14,000,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、前期繰越資金 14,000,000 千円を予定している。
3. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間において、農林漁業金融公庫から委託を受けて行う公有林整備及び草地開発のための貸付契約額は 813,000 千円を予定している。

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	14,000,000		前 期 未 現 金 預 け 金	25,310,882	
事 業 損 金			公 営 競 技 納 付 金	963,050	
事 務 費	6,382		事 業 益 金	100	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	12,304,836		雑 収 入	37,186	
合 計	26,311,218		合 計	26,311,218	

(注) 農林漁業金融公庫から委託を受けて行う公有林整備及び草地開発のための貸付金に係る収支は含まれていない。

昭和59年度2070中小企業信用保険公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	2,875,585	
2 支 出	4,133,599	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
<p>収 入</p> <p>款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎</p>		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	137	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 保険料収入		
0201-00 保険料収入		
0201-01 保険料収入	626,997	最近までの収入実績を勘案し引受保険金額を基礎として収入見込額を算出
0300-00 回収金		
0301-00 回収金		

款・項・目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0301-01 回 収 金	2,248,256	最近までの支払保険金に係る回収実績を基礎として回収見込額を算出
0500-00 雑 収 入		
0501-00 雑 収 入		
0501-01 雑 収 入		

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	17,765	事務運営に必要な事務費
02 保険金	保 険 金	4,115,834	「中小企業信用保険法」第5条の規定による支払保険金

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0201-00 保 険 料 収 入	
0100-00 事業益金		0201-01 保 険 料 収 入	626,997
0101-00 事業益金		0300-00 回 収 金	
0101-01 貸付金利息	137	0301-00 回 収 金	
0200-00 保険料収入		0301-01 回 収 金	2,248,256

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
0500-00 雑 収 入			2-07 旅 費	1,290	
0501-00 雑 収 入			3-08 業 務 諸 費	16,438	
0501-01 雑 収 入	195		9-09 交 際 費	37	
収 入 合 計	2,875,585		02 保 険 金		
支 出			9-01 保 険 金	4,115,834	
01 事 業 損 金	17,765		支 出 合 計	4,133,599	

中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における保険事業の包括保証保険の保険引受額は 239,000,000 千円を予定している。
2. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における融資事業の事業計画は、次のとおりである。
 - (1) 信用保証協会に対する貸付額は 140,000 千円を予定している。
 - (2) 上記の原資としては、貸付回収金 140,000 千円を予定している。

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	140,000		前 期 未 現 金 預 け 金	40,515,323	
保 険 金	4,115,834		貸 付 回 収 金	140,000	
事 業 損 金			貸 付 金 利 息	137	
事 務 費	17,765		保 険 料 収 入	626,997	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	39,257,309		回 収 金	2,248,256	
			雑 収 入	195	
合 計	43,530,908		合 計	43,530,908	

昭 和 59 年 度 2080 医 療 金 融 公 庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	1,515,889	
2 支 出	18,104	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金		
0101-01 貸 付 金 利 息	1,504,780	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑 収 入		
0202-00 運 用 収 入		
0202-01 運 用 収 入	11,109	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	18,104	事務運営に必要な事務費等

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		収 入 合 計	1,515,889
0100-00 事業益金		支 出	
0101-00 事業益金		01 事業損金	18,104
0101-01 貸付金利息	1,504,780	1-05 退職手当	7,917
0200-00 雑収入		2-07 旅 費	2,716
0202-00 運用収入		3-08 業務諸費	7,434
0202-01 運用収入	11,109	9-09 交 際 費	37

医 療 金 融 公 庫

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における貸付契約額は 3,200,000 千円を予定している。
2. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における資金の貸付けは、上記貸付契約額 3,200,000 千円のうち 1,200,000 千円及び昭和 58 年度の貸付契約額のうち、事業計画上資金交付未済となっている 1,800,000 千円、計 3,000,000 千円を予定している。
3. 上記の原資としては、貸付回収金等 3,000,000 千円を予定している。

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	3,000,000		前 期 未 現 金 預 け 金	858,274	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	1,912,941	
事 務 費	18,104		事 業 益 金	1,504,780	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	1,269,000		雑 収 入	11,109	
合 計	4,287,104		合 計	4,287,104	

昭和59年度2090環境衛生金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	1,833,987	
2 支 出	650,417	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金		
0101-01 貸 付 金 利 息	1,826,656	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑 収 入	7,331	
0203-00 運 用 収 入		
0203-01 運 用 収 入	1,527	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0202-00 雑 収 入		
0202-01 雑 収 入	5,804	委託金融機関から受け入れる交付金利息の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	7,320	事務運営に必要な事務費等
	業務委託費	643,097	業務の一部を委託する金融機関に支払う手数料

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		収 入 合 計	1,833,987
0100-00 事業益金		支 出	
0101-00 事業益金		01 事業損金	650,417
0101-01 貸付金利息	1,826,656	1-05 退職手当	4,100
0200-00 雑収入	7,331	2-07 旅 費	300
0203-00 運用収入		3-08 業務諸費	2,883
0203-01 運用収入	1,527	9-09 交 際 費	37
0202-00 雑収入		5-12 業務委託費	643,097
0202-01 雑収入	5,804		

環 境 衛 生 金 融 公 庫

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における貸付金は総額 7,000,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、貸付回収金等 7,000,000 千円を予定している。

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	7,000,000		前 期 末 現 金 預 け 金	3,379,383	
事 業 損 金	650,417		貸 付 回 収 金	6,151,390	
事 務 費	7,320		事 業 益 金	1,826,656	
業 務 委 託 費	643,097		雑 収 入	7,331	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	3,714,343				
合 計	11,364,760		合 計	11,364,760	

昭和 59 年度 2100 沖縄振興開発金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	1,055,815	
2 支 出	33,274	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
<p>収 入</p> <p>款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎</p>		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金	1,047,000	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息		
0200-00 雑収入	8,815	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0201-00 運用収入		
0201-01 運用収入		

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	33,274	事務運営に必要な事務費等

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		収 入 合 計	1,055,815
0100-00 事業益金		支 出	
0101-00 事業益金		01 事業損金	33,274
0101-01 貸付金利息	1,047,000	1-05 退職手当	18,352
0200-00 雑収入		2-07 旅 費	2,361
0201-00 運用収入		3-08 業務諸費	12,524
0201-01 運用収入	8,815	9-09 交 際 費	37

沖 縄 振 興 開 発 金 融 公 庫

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における事業計画は、次のとおりである。

- (1) 貸付契約は、産業開発資金貸付 1,020,000 千円、中小企業等資金貸付 1,580,000 千円、住宅資金貸付 1,374,000 千円、農林漁業資金貸付 330,000 千円、医療・環境衛生資金貸付 135,000 千円、総額 4,439,000 千円を予定している。
- (2) 資金の貸付けは、上記契約金額のうち 3,046,000 千円、昭和 57 年度の貸付契約金額のうち 34,000 千円、昭和 58 年度の貸付契約金額のうち 656,000 千円、計 3,736,000 千円を予定している。
- (3) 上記の原資としては、貸付回収金等 3,736,000 千円を予定している。

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	3,736,000		前 期 未 現 金 預 け 金	6,902,834	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	1,963,000	
事 務 費	33,274		事 業 益 金	1,047,000	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	6,152,375		雑 収 入	8,815	
合 計	9,921,649		合 計	9,921,649	

(備考) 上記の資金計画には、雇用促進事業団及び年金福祉事業団から委託を受けて行う貸付金に係る収支は含まれていない。

昭和59年度3010日本開発銀行

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	8,590,190	
2 支 出	558,443	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金	8,530,901	
0101-01 貸付金利息	8,522,002	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0101-02 保証料	8,899	保証債務残高を基礎として保証料の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	59,289	
0202-00 運用収入		
0202-01 運用収入	54,814	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑収入	4,475	

款・項・目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0203-02 労働保険料被保険者負担金	2,455	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上
0203-01 雑 収 入	2,020	職員宿舍使用料等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	558,443	事務運営に必要な人件費及び事務費

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0202-01 運 用 収 入	54,814
0100-00 事業益金		0203-00 雑 収 入	4,475
0101-00 事業益金	8,530,901	0203-02 労働保険料被保険者負担金	2,455
0101-01 貸付金利息	8,522,002	0203-01 雑 収 入	2,020
0101-02 保 証 料	8,899	収 入 合 計	8,590,190
0200-00 雑 収 入	59,289	支 出	
0202-00 運 用 収 入		01 事業損金	558,443

科	目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科	目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1-01	役 員 給	9,216		2-07	旅 費	8,002	
1-02	職 員 基 本 給	378,096		3-08	業 務 諸 費	81,514	
1-03	職 員 諸 手 当	35,437		9-09	交 際 費	74	
1-04	超 過 勤 務 手 当	46,104					

開
銀

日 本 開 発 銀 行

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 日本開発銀行の昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における貸付の対象は、資源エネルギー、技術振興、海運等とし、貸付金額は 35,000,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、自己資金 35,000,000 千円を予定している。

昭和59年度3020日本輸出入銀行

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	11,987,861	
2 支 出	63,108	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金	11,929,012	
0101-01 貸付金利息	11,928,305	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0101-02 保証料	707	保証債務残高を基礎として保証料の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	58,849	
0201-00 運用収入		
0201-01 運用収入	58,506	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0202-00 雑収入		
0202-01 雑収入	343	受託手数料収入等の収入見込額を計上

輸
銀

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説	明
01 事 業 損 金	事務運営に必要な経費	63,108	事務運営に必要な事務費	

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和59年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0202-00 雑 収 入	
0100-00 事 業 益 金		0202-01 雑 収 入	343
0101-00 事 業 益 金	11,929,012	収 入 合 計	11,987,861
0101-01 貸 付 金 利 息	11,928,305	支 出	
0101-02 保 証 料	707	01 事 業 損 金	63,108
0200-00 雑 収 入	58,849	2-07 旅 費	7,160
0201-00 運 用 収 入		3-08 業 務 諸 費	55,874
0201-01 運 用 収 入	58,506	9-09 交 際 費	74

日 本 輸 出 入 銀 行

昭 和 59 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 日本輸出入銀行の昭和 59 年 4 月 1 日から 4 月 11 日までの期間における業務は、設備等の輸出、技術の提供、重要物資の輸入、海外投資及び海外事業等のために必要な資金の貸付等であり、貸付の金額は 40,400,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、自己資金 40,400,000 千円を予定している。